

水生生物の観察調査

国立花山青少年自然の家

1 活動の概要及びねらい

水生生物の採取、観察を通して、水質をはじめとした河川環境を調査し、自分が住んでいる地域の河川と比較して、生活環境について考えます。

2 時期・時間・活動場所

4月～10月中旬・2～3時間・砥沢、野外炊事場

3 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者で準備する物
採集ネット、バット、ミルカップ、ルーペ、ピンセット、資料等	軍手、筆記用具、観察用紙等

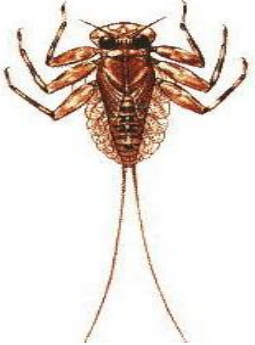
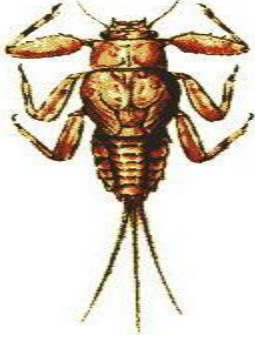

4 実施例

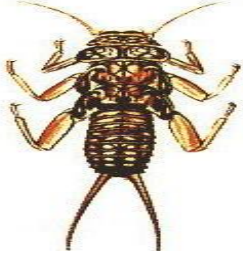

- ① WR<あなぐまコース>を歩き、森林の様子を観察します（20分～40分）。
- ② 沢遊びのポイントで石を裏返し、岩石に付着している水生生物を網で採取します（40分）。
- ③ 水生生物をバットやミルカップに移し、水生生物の写真資料で水生生物の種類（名前）を調べます（20分）。
- ④ 採取した水生生物を観察し色鉛筆でスケッチします（20分）。
- ⑤ 採取した水生生物から、沢の汚れ度を考えます（20分）。
- ⑥ 森林と沢の環境について話し合い、郷土の環境と比較します（10分～20分）。
- ⑦ WR<あなぐまコース・せせらぎの道>を通り、自然の家に帰ります（30分）。

5 留意点

- ・ 沢の石は滑りやすいので、石の上には乗らないでください。
- ・ 沢の中を歩く場合はシューズを履き、沢底を歩くようにしてください。
- ・ 全身が水に入ってしまった場合、足を下流に向けましょう。
- ・ 石を移動し水生生物を採取し観察した後は、石や水生生物を元通りに沢に戻してください。

〔代表的な水生生物〕

きれいな水	ヒラタカゲロウ	オオマダラカゲロウ	ブユ
			

きれいな水	カワゲラ類	サワガニ	プラナリア
			

きれいな水	ヤマトビケラ	ナガレトビケラ	ヘビトンボ
			

少しきたない水	ヒラタドロムシ	センジュスリカ	サカマキガイ
			